

予算審査特別委員会

第100号議案・令和4年度白石市一般会計補正予算(第7号)から第102号議案・令和4年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)の計3議案について、定例会2日目(12月8日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・平間知一、副委員長・大森貴之)は、12月9日に審査を行い、全ての議案について採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。
審査の中で議論された主な内容は次のとおりです。

◎令和4年度白石市一般会計補正予算(第7号)

〔質疑〕燃料費高騰などに伴い、各公共施設や学校教育施設の光熱水費として、全体で1千570万円の増額補正を計上しているが、改めて各施設や市全体として、省エネや節電の取り組みについての啓発を行う考えはあるのか伺う。

〔答弁〕本年の当初予算に比べ、電気料は約15%、ガス料金は約39%上がっている。
以前から職員や学校関係には、節電に努めるようお願いしている。

総務費

〔質疑〕ふるさと納税推進事業について、昨年度は7億5千万円を超える納税寄付があったが、今年度はどのようにみているか伺う。

〔答弁〕令和4年11月までの実績は約3万5千件で、金額にして約3億6千万円、前年対比マインス7%となっている。
現時点で6億5千万円を見込んでいるが、12月に入り、読売新聞の朝刊および同社1都3県発行の無料情報紙にプロ

モーション記事(宣伝)を掲載、また、今年度から首都圏・首都圏近郊の方を対象に、12月17日から31日までの間、※リスティング広告を始める予定で考えている。

12月中旬から下旬がピークを迎えることから、白石市およびふるさと納税返礼品の認知度向上のため、今後も努めていきたいと考える。



リスティング広告とは？

パソコンやスマートフォンで検索したキーワードに合わせて表示される広告のことです。

例えば、ヤフー、グーグルで、「ふるさと納税」「デザイナー」「スイーツ」等のワードを入力すると、白石市のバナー(画像)が表示され、バナーを押すと、プロモーション記事(宣伝)が表示されるものです。

土木費

〔質疑〕スマートインターチェンジ整備事業について、土地購入費に4千125万円を計上しているが、詳細を伺う。

〔答弁〕(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺の工業団地内に新設する市道(仮称)白石中央工業団地線ほか3路線の設計がおおむね完了し、用地買収面積が確定したことから道路用地を購入するもので、全体の用地買収面積は3万400平方メートルを見込んでいる。

〔質疑〕(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺工業団地付近については、非常に強い地震で地盤を懸念している。そのことも考慮しているのか伺う。

〔答弁〕ボーリング等による地盤調査は行なっている。
今後、工業団地の設計に伴い、その地盤状況で耐えられるか等、検討を行う予定としている。

2月定例会は、2月20日(月) 午前10:00開会予定です

本会議の様子はインターネット(YouTube)で生配信しています。また、これまでの録画映像もご覧になれます。

- 11月臨時会の傍聴者のべ人数 14人
- 12月定例会の傍聴者のべ人数 16人
- 生配信・録画視聴回数 2,171回



白石市議会会議録を公開しています

白石市議会 会議録

市議会のホームページに会議録を公開しております。
キーワードでの検索のほか、会議・発言者・期間でも検索できます。